

平成27年度関東高等学校女子バスケットボール大会 第69回関東高等学校女子バスケットボール選手権大会

平成27年6月6日(土)

Aブロック

1回戦

富士北麓公園体育館

Aコート

第3試合

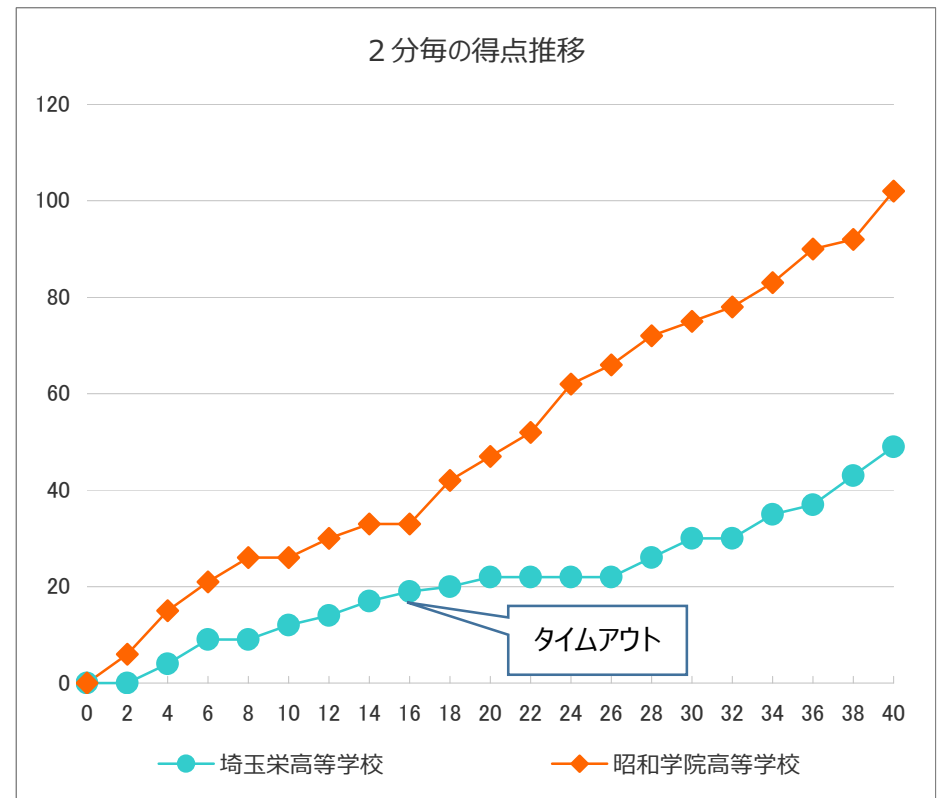
チームA		12	1st	26		チームB
埼玉栄高等学校 (埼玉県)	49	10	2nd	21	102	昭和学院高等学校 (千葉県)
		8	3rd	28		
		19	4th	27		

Aチーム： 埼玉栄高等学校

No.	S	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			TO
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
4	*	渡邊 あゆみ	4	0	3	1	8	2	3	1	0	5	5	8
5	*	古川 夢子	12	0	7	3	11	6	7	3	4	8	12	2
6		佐々木 春奈	2	0	0	1	1	0	0	4	2	2	4	1
7		上澤 瑛												
8	*	梶原 理奈	2	0	0	1	9	0	0	3	0	1	1	4
9	*	野口 ブルーナ	3	0	0	1	9	1	3	3	4	3	7	4
10		中島 伶那	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1
11		吉田 有花	6	1	6	1	4	1	2	1	1	3	4	3
12		弘重 綾野	4	0	1	1	4	2	2	5	3	0	3	0
13		飯沼 七海	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
14		田中 夢希乃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15		大和 千夏	2	0	1	1	3	0	0	2	0	0	0	2
16		高橋 理佐	5	1	1	1	2	0	0	2	2	1	3	0
17		山岸 奈々	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0
18	*	神山 夢来	9	0	2	4	8	1	6	3	4	4	8	3
HC/TEAM		一ノ瀬和之												
		合計	49	2	22	15	60	13	23	30	21	28	49	29

Bチーム： 昭和学院高等学校

No.	S	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			TO
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
4		荻野 あかり	6	1	1	0	1	3	4	0	0	3	3	0
5	*	中村 美羽	11	0	0	5	12	1	2	0	3	4	7	3
6		小野尾 梨紗	7	1	5	2	4	0	0	2	1	1	2	1
7	*	山本 由真	8	2	4	1	6	0	0	3	1	0	1	0
8	*	赤穂 ひまわり	23	1	2	8	13	4	5	2	6	8	14	0
9	*	山本 加奈子	5	1	6	1	2	0	0	1	0	3	3	0
10		安藤 礼乃	9	0	0	2	3	5	6	1	3	0	3	1
11		篠原 由梨香	2	0	3	0	1	2	4	0	0	2	2	1
12		齋藤 絢	2	0	0	1	1	0	0	5	0	2	2	2
13		田中 咲弥	0	0	1	0	1	0	0	1	1	1	2	2
14	*	笠置 晴菜	8	2	4	0	2	2	2	2	1	4	5	1
15		宗形 真季	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
16		佐古 愛	10	0	2	3	7	4	6	1	1	3	4	3
17		大塩 菜々子	11	1	1	2	5	4	6	0	0	3	3	0
18		山下 詩織	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
HC/TEAM		鈴木親光												
		合計	102	9	30	25	59	25	35	19	17	34	51	14



戦評

記者：古田 厚司 (山梨県高体連)

両チームハーフコートのマンツーマンでスタートする。  
 1Q：昭和学院は、⑧赤穂のローポストプレーで先制するとさらにドライブ、ゴール下の合わせなど3連続ゴールで得点を重ねる。埼玉栄は⑩神山がドライブインなどの連続ゴールで追いつける。昭和学院は、⑧赤穂を中心にオフェンスを組み立て、⑤中村が得点を重ねる。埼玉栄は④渡邊のジャンプシュートや⑩の力強いプレーで得点する。徐々に差を広げた昭和学院が12-26とリードして終了する。  
 2Q：立ち上がり、埼玉栄⑤古川がリバウンドシュートを決めるが昭和学院は、⑩安藤がゴール下のシュートを連続で決めて差を詰めさせない。互いに得点を取り合いながらゲームは進むが残り4分30秒、昭和⑨山本が3Pを決めると⑩安藤のフリースローや速攻から⑧赤穂の連続ゴールなどで差を広げ、22-47で終了する。  
 3Q：昭和学院のディフェンスに対し、埼玉栄の得点が伸びない。昭和学院は⑦山本、⑧赤穂が得点を重ね、⑩傘置が連続で3Pを決めるなど更に差を広げる。埼玉栄は、⑤古川が得点をして粘るが30-75、昭和学院のリードで終了する。  
 4Q：埼玉栄は諦めることなく、オールコートにて激しくボールに当たり、ローテーションをして昭和学院のミスを誘う。埼玉栄は⑤古川、⑨野口、⑤大和らが得点する。昭和学院は⑩佐古、⑩大塩らが得点を重ねる。  
 最後は49-102で昭和学院が勝利した。

主審	副審
加藤 誉樹 (指名)	渡辺 信也 (山梨県)